

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム プリマホーム
日付	平成19年1月30日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

外部評価の結果

<p>概評</p> <p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>全体にゆったりとした時間が流れ、温かさを感じるホームでした。職員の態度にも飾ったところがなく家族の一員の如く自然に接していました。入居者の家族との関係もよく、何でも気軽に話ができています。また毎日ホームにある畑で野菜作りに精を出している家族の方も見受けられました。入居者は野菜が出来るのを今か今かと楽しみにしています。あまりに楽しみを先取りしたい為に成長途中で収穫してしまうことが多いとの事ですが、職員は優しく見守っています。</p>
<p>改善の余地があると思われる点(記述式)</p> <p>・入居者の中には職員に関わってもらいたいため、必要以上に職員に無理強いをする人がいます。他の入居者も思いは同じなので、時間の許す範囲で入居者と接する時間がもっと増やせれば関わり合いの深さがさらに増すでしょう。 ・個々の介助のため、職員が入居者の居室に行ってしまうと、全体を見守る職員が誰もいないといった時間帯が見受けられました。職員間の言葉かけをしっかりと行ってさらなる連携をしてもらいたいと思います。</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 入居者が中心と考えています。のんびりと生活してもらい事故がないことを第一に考えています。家族も巻き込んでいけたらと思っています。毎月2~3回行事(蕎麦打ち、お琴演奏、運動会など)を企画しています。家族との食事もあるように企画しました。 レベルの下がってきた入居者がおられますが、家族の結婚式に参加できるように、イスに座っている時間を少しでも取れるようがんばっています。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 職員はいつも笑顔で穏やかに対応しています。入居者のやりたいことを尊重しています。畑で栽培している野菜がまだ発育途中でも、入居者が収穫してきたら注意することなく共に喜んでいました。ストレスが溜まっている入居者に対して職員は部屋で時間をかけて話を聞いていました。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	ブライトを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 入居者の居室に勝手に入ったりすると不穏になるので、必ず居室に入るときには入居者に声を掛けてから入っています。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		
記述回答	入居者の家族と深い信頼関係を築くことを重視しています。連絡を密にし、行事を多くすることで面会に来てくれる回数を増やしていこうと日々努力しています。 入居者と接する時間を多く取るために、一人ひとりと会話する時間を多く取るようにしています。		